

フランシラスクール 認定「リンパ浮腫セラピスト」実技コース 内容詳細

★実技は、「MLD基礎実技」または「MLLB」から受講してください。（MLD: 徒手リンパドレナージ MLLB: バンテージ）

	講座名	回数	履修内容	履修方法、タイミング	学習目標
MLD 全5回	★MLD基礎実技	1	◆MLD理論、走行、区分線、リンパ節について学ぶ ◆基本技術4種類の練習 ◆肋間ポンプ、ソルジャー頸部の練習	MLD医療実技(上肢および下肢)を受講する前に、必ずMLD基礎実技を受講してください。 年6回開催しています。	リンパ系の機能・構造・走行・分類など、マッサージとリンパドレナージとの違いを学び、上肢&下肢リンパの正常な流れと二次性リンパ浮腫の違いを理解し、用手的リンパドレナージの基本手技を習得する。
	MLD医療実技 上肢&下肢	4	◆講義とデモンストレーション ◆時間計測にてMLD医療基本形の施術を行う ◆グループワーク 【・セルフリンパドレナージ指導の練習 ・症例検討】	MLD実技は、基礎実技+医療実技の計5回です。 同じ内容をくり返し学びます。 ※1回履修後にフリークラスにて受講可です。 初回からフリークラスでは受講できません。 4回目の授業内に実技試験を行います。	専門実技ではリンパ浮腫の分類、成因、鑑別方法を理解して、上肢&下肢のリンパ浮腫に対するMLD治療計画を立てられるようにする。 SLDの指導方法を身に付けるために、グループで指導方法を検討し繰り返し実施する。
MLLB 全5回	★MLLB 上肢&下肢	5	◆講義とデモンストレーション ◆時間計測にて上下肢のバンテージを巻く ◆グループワーク 【・セルフバンテージ指導の練習 ・圧迫圧の確認(圧の計測器で確認)】	MLLB実技は、総合試験を含めて計5回です。 同じ内容をくり返し学びます。 ※1回履修後にフリークラスにて受講可です。 初回からフリークラスでは受講できません。 5回目の授業内に実技試験を行います。	上・下肢に対するバンテージの世界標準技術を学び、デンマーク製の計測器“KIKUHIME”を用いて圧迫圧を数値化し最適圧を習得する。 MLLB治療が長期にわたる症例に対してセルフバンテージの指導法を身につけるために、グループで討議しつつ繰り返し練習する。 模擬症例検討を通して圧迫療法計画を立案できるようになる。

実技 計10回

フリークラス: 年6回開催。MLD医療実技またはMLLBを選択して、再現性を高める練習を行います。受講内容の単位認定可。

講義 座学 & 実技	M講義「リンパ浮腫総論」 ～基礎から臨床まで～ (オンライン講義)	1	リンパ浮腫治療1万人以上のキャリアを持つ「広田内科クリニック」院長の廣田彰男医師から、リンパ浮腫総論～基礎から臨床まで～について学ぶ
	弾性着衣について (オンライン講義および メーカーによる実技講習)		各社弾性着衣(上肢・下肢)の種類や特徴を学び、グループワークにて、採寸法や弾性着衣の脱着法を習得する
臨床 実習	臨床見学実習	1	すべてのカリキュラムを履修し、実技総合試験に合格した者は臨床見学実習を受講する

- ★受講振替(無料)、実技再受講(1回の受講につき¥3,000(税別))制度あり。
- ★受講開始から修了までの期間(目安): 最短5ヶ月～最長2年(病気・出産などの休学制度あり)
- ★実技試験の結果、MLD、MLLBの技術が合格点に達していない場合は実技を再受講後に再試験を行います。

<リンパ浮腫セラピスト・認定条件>

- ①LPC主催「新リンパ浮腫研修」の合格
- ②当校主催「認定リンパ浮腫セラピスト実技コース」実技試験の合格

上記①、②(順番は問いません)が揃った時点で、当校より「リンパ浮腫セラピスト」認定証を発行します。